



講師の伊藤真波さん

報告

地域福祉講演会を開催しました

演題

あきらめない心

～共に生きる地域づくりを目指して～



講演の様子



7歳から始めたバイオリンの演奏♪

令和5年12月15日（金）、アルカスSASEBOにおいて地域福祉講演会を開催しました。この講演会は、市民の皆様が地域福祉への関心を高めることを目的に毎年開催しています。

今年は「日本初片腕義手の看護師」として活躍された伊藤真波さんを講師としてお招きしました。伊藤さんは看護師として勤務する傍ら、北京とロンドンで開催されたパラリンピックの競泳日本代表選手としても活躍された経歴をお持ちです。

「あきらめない心」と題した講演では、義手を使うことになった経緯や、それでも周囲の支えによって夢を叶えることができたという自身の経験をお話いただき、その中で“あきらめない心”を持つことの大切さを教えていただきました。

また、伊藤さんの家族や友人とのエピソードを聞いて、**周囲の人の「関心」や「支え」の尊さと重要性、人と人とのつながりや助け合い**がどうあるべきかを考える機会となりました。

講演の最後には、幼少期から習われているバイオリンの演奏を披露してくださり、感極まり涙を流される方や鳴りやまない拍手で会場は感動の渦に包まれました。

来場者からは、「笑顔で生きていける強さを持ちたい」「家族や友人など周りの人たちに支えられて生きていることに気づいた」「私も多くの努力をして看護師になり、人を助けたいと思った」などの感想があり多くの感動と関心を高め盛会に終了することができました。

第4期佐世保市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定状況報告

令和5年12月18日（月）に第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画（以下「4期計画」といいます）に関する答申書手交式が中央保健福祉センター（すこやかプラザ）で行われました。

佐世保市と社会福祉協議会は、今年4月からスタートする4期計画の策定に向け、令和5年5月に保健・医療・福祉の専門職や有識者がメンバーとなる委員会を立ち上げ、話し合いを重ねてきました。

4期計画には、市民を対象としたアンケート調査や医療・福祉の専門職や地域で活躍されている方々を対象とした座談会「地域づくりC a f e」で出された意見やアイデアなどをまとめ反映しています。

また、さらに多くの市民の皆様からの意見をいただくために「パブリックコメント」を募集しています。くわしくは市のホームページをご覧ください。



左から 社協事務局長 地域福祉計画 推進委員会 委員長 市保健福祉部長



市保健福祉部長へ答申書を手渡す委員長

基本理念の達成に向けて3つの基本目標を歯車に地域福祉を推進するために取り組んでいきます

基本理念（めざすまちの姿）

一人ひとりが役割を持ち、地域で支えあいながら暮らすことができる「地域共生社会」の実現

基本目標1

地域で活躍する福祉人材を育む「人づくり」



基本目標2

誰もが相互に理解を深め地域課題を共有し、課題解決に向けて共に取り組む「地域づくり」



基本目標3

すべての人を包括的に支えるために人と人、人と社会資源が「つながる仕組みづくり」



前回の“クイズでポン”の答え
ワールドカフェでした

カフェのようなリラックスした空間にいるときほど、ふだん思いつかないアイデアが浮かんでくるものです。行き詰ったときは気分転換も必要ですね。今回もたくさんのご応募ありがとうございました。

お問合せ先 佐世保市社会福祉協議会「よも〜で」係
〒857-0028 佐世保市八幡町6番1号

TEL 0956-24-1695（直通）/ FAX 0956-22-0152

Eメール：yomo-de@sasebo-shakyo.or.jp



佐世保市社協

検索

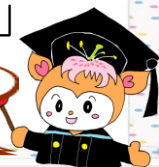
今回は令和6年5月発行です。お楽しみに！！

させぼんの クイズでポン♪

Q 地域福祉講演会（12/15開催）の演題は何でしょうか？

「○○○○○○○○」

○の中に言葉を入れてネ



答えは、ハガキかEメールで、①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢 ④答え ⑤YOMO-DE!の感想・ご意見をご記入のうえ、宛先までご応募下さい。抽選で5名様にQUOカード（1,000円分）をプレゼントいたします。発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

【応募締切】令和6年3月31日（消印有効）